
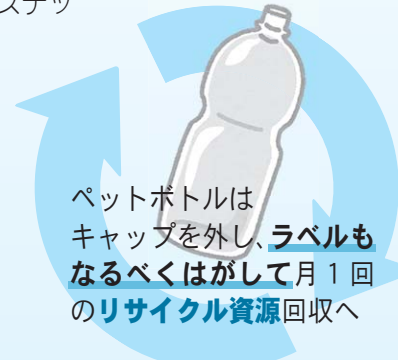
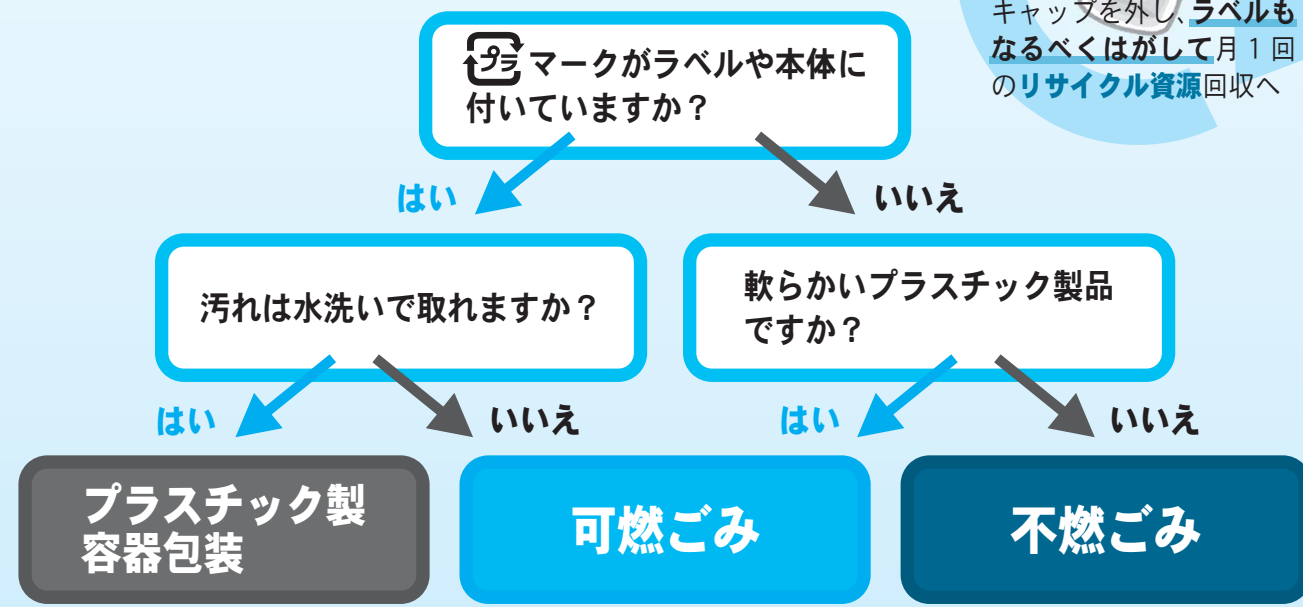






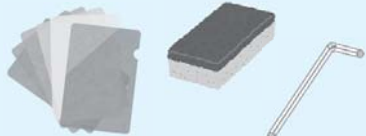

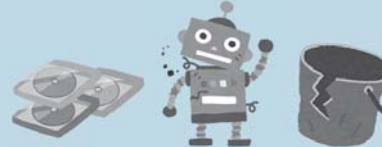
プラスチックの出し方を確認してみよう！ ID 1001116

市では、週1回プラスチック製容器包装の収集を行ってリサイクルしています。収集対象は  マークの表示があるプラスチック製の **容器・包装(中身を使い終わったときに不用になるもの)** だけです。歯ブラシやバケツなどといった、プラスチック製の **商品そのものは対象外** です。



プラスチックの分別方法



分別区分	分け方	具体例
プラスチック製容器包装	ラベルや本体に  マークの表示がある容器・包装	<ul style="list-style-type: none"> たまごのパック ・菓子のポリ袋 ペットボトルのキャップ カップ麺の容器 ・発泡スチロール 
可燃ごみ	 マークがあっても汚れが取れないもの	<ul style="list-style-type: none"> マヨネーズ、歯磨き粉などのチューブ類 調味料の小袋 ・レトルトパック 
	柔らかい製品そのもの	<ul style="list-style-type: none"> PPバンド ・ストロー クリアファイル スポンジ ・ブルーシート ビデオテープのケース 
不燃ごみ	市が指定するもの	<ul style="list-style-type: none"> カセットテープ、ビデオテープ ※破碎処理の際、機械にテープが巻きつくため、可燃ごみとして処理 在宅医療廃棄物（ストーマ、チューブ、バッグなど） ※注射針など、鋭利なものは除く 
	硬い製品そのもの	<ul style="list-style-type: none"> バケツ ・歯ブラシ プラスチック製のおもちゃ CD、CDのケース カセットテープのケース 

資源とごみの正しい分別

問合せ先 資源対策課（環境センター内） ☎ 0587(36)0135 ID 1005250



令和元年5月、環境センターで不燃ごみの処理中に火災が発生しました。現在、不燃ごみを処理する前に危険物が入っていないか確認し、再発防止に努めています。

私たちの身の回りには、ごみとして出すと火災の原因になってしまうものがたくさんあります。皆さんも今一度、正しいごみの分別方法・ごみの出し方について確認してください。


▼「資源とごみの分別辞典」などを参考にしてください



⚠️ 出し方を間違えると火災の原因になるもの

乾電池

ボタン電池



※ボタン電池は電極にテープを貼って出してください

市役所、支所、市民センターなどに常設の**乾電池回収箱**へ

スプレー缶

カセットボンベ



必ず**中身を使い切り**、屋外で穴を開け、月1回の**リサイクル資源(スチール缶・小物の鉄類)**回収へ

ライター



※ガスが残っている場合は、テープや輪ゴムで固定して屋外で抜いてください

必ず**中身を使い切り**、月2回の**不燃ごみ**収集へ

電池が外せない小型の家電製品

小型充電式電池(リチウムイオン電池を含む)



長辺 20cm までの家電製品や小型充電式電池を集めます

市役所、支所、市民センターなどに常設の**小型家電回収ボックス**へ